

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 西大寺運送有限会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒704-8138 岡山市東区神崎町1830-1	
本票作成	部署名：総務部				
主たる業種	分類コード	44	業種名：道路貨物運送業		
事業の概要	一般貨物自動車運送業 従業員：210名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	本社		岡山市東区神崎町1830-1	
	②	岡山物流センター		岡山市南区箕島2153-1	
	③	北部物流センター		美作市巨勢833-1	
	④	津山物流センター		津山市神戸466	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 200 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年年度)	(令和5)年度排出量		目標年度(令和6年度)	
	5,209 t CO ₂	5,366 t CO ₂		5,053 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和5)年度排出量	
	①	本社		3,220 t CO ₂	
	②	岡山物流センター		376 t CO ₂	
	③	北部物流センター		1,502 t CO ₂	
	④	津山物流センター		268 t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
削減目標の達成状況	計画期間：	令和2年度～令和6年度(5箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	14.6 %	3.0 %	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 車両台数	原単位当たり排出量			
		基準年度	(5)年度	目標年度	
		31.400 t CO ₂ /(台)	26.830 t CO ₂ /(台)	30.400 t CO ₂ /(台)	
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】 社内の定例メールでエコドライブについて何度も啓発を行った。昨年度は車両を増やしたにもかかわらず、新型コロナの影響で荷物が減少し、全体の稼働率が低下した。その結果温室効果ガスの大幅な削減に成功したが、景気によるものなので通常の状態でも削減できるよう努力したい。					

【推進体制】

ISO14001に基づき環境改善を推進する
 低燃費・節電の重要性を全従業員に指導徹底する
 再生可能エネルギーを積極的に活用する
 最新適合車種の導入をする

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全社	(令和5年度実施分) 北部営業所にLED照明を導入 全拠点で冷暖房の温度を固定 最新適合車種を5台導入 車速として全車両最高速が60km/h(拘束は80km/h)までに制限 車速によってより安全で低燃費な安定走行を可能にした (今後実施予定分) 冷暖房の温度固定 LED照明の導入 最新適合車種の導入 クールビス、ウォームビスの推奨 新入社員の添乗指導でエコドライブの指導 分かり易く説明できるようエコドライブチェックシートの作成 安定走行の実施 低燃費なシフト操作を添乗指導

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	建物の屋根に太陽光パネル設置の計画
その他	有	可能であれば荒廃地等を利用して積極的に導入したい

【その他特記事項】

産業廃棄物は極力出さないよう努力し、細かく仕分けをしてリサイクル業者に出している。
 デジタル化を推奨し、ペーパーレス化の実現を目指す。